平成22・23年度　消費者啓発・消費者教育の取り組みに関する集計表

資料３-3

市名		函　館　市	旭　川　市	盛　岡　市	秋　田　市	郡　山　市	い　わ　き　市
年齢・対象者別の啓発、教育	児童（小学生）			・出前講座の実施 ・啓発資料配布		・消費者教育教材ＤＶＤの配布（H22　市内全小学校）	・親子講座の実施（夏休み・12月）
	生徒（中学生）		・中学３年生に対し，啓発リーフレットを配布（H22年度実施，H23年度実施予定） ・出前講座の実施（H22・23年度実施）	・出前講座の実施 ・啓発資料配布		・啓発チラシの配布（H22・23　３年生） ・啓発パンフレットの配布（H23　全校生）	
	高校生	・市内高等学校卒業予定者に，若者が陥りやすい消費者トラブルを紹介した啓発冊子を配布。（H22年度-2,806名，H23年度-2,723名）	・高校３年生に対し，啓発リーフレットを配布（H22年度実施，H23年度実施予定） ・出前講座の実施（H22・23年度実施）	・出前講座の実施 ・啓発資料配布	・出前講座の実施	・啓発パンフレットの配布（H23　全校生） ・出前講座（再掲）	・学校巡回消費生活講座の実施
	若年者（大学・専門学校生を含む）		・啓発資料の提供（成人式）（H22年度実施，H23年度実施予定） ・出前講座の実施（H22・23年度実施）	・出前講座の実施 ・啓発資料配布	・出前講座の実施	・啓発パンフレットの配布（H22・23） ・出前講座（再掲）	・働く若者講座の実施（新規採用職員研修） ・社会福祉援助技術現場研修の一環として実施
	主婦		・出前講座の実施（H22・23年度実施）	・出前講座の実施 ・啓発資料配布		・出前講座（再掲）	・地域（出前）講座の実施
	高齢者		・出前講座の実施（H22・23年度実施） ・庁内の電子掲示板を活用して、高齢者に関する事業を所管する部局に注意情報を提供し、市有施設等への掲示や関係機関への周知を依頼（H22年度3回，H23年度 3回実施）	・出前講座の実施 ・啓発資料配布	・出前講座の実施	・啓発パンフレット等の配布（H22　敬老会） ・見守りガイドブックの配布（H23　民生委員等） ・出前講座（再掲）	・地域（出前）講座の実施
	障害者に対する支援等		・出前講座の実施（H23年度実施，なお，H22年度は申込がなかったため未実施）	・出前講座の実施 ・啓発資料配布		・啓発パンフレット(H22・23　ろう学校などの中学・高校生）	
消費生活講演会、講座等の開催		(H22) ・消費生活講座　2回　参加者　23名 ・出前講座　6回　参加者　234名 ・消費生活展　1回　来場者 約700名 (H23.12末現在) ・消費生活講座　2月上旬に2回開催予定 ・出前講座　2回　参加者　44名 ・消費生活展　1回　来場者 約750名	(H22) ・消費生活展　2日間 来場者　2,800名 ・消費者出前講座　24回　参加者計 1,479名 ・リフォーム作品展　2日間 来場者　347名 (H23) ・消費生活展　2日間 来場者　2,500名 ・消費者出前講座　実施中 ※H23.12.28現在　20回　参加者計　997名 ・リフォーム作品展　3月下旬実施予定	(H22) ・出前講座　191回 参加者 10,400名 ・生活知識講座　3回 参加者　67名 ・消費生活講座　1回 参加者　70名	(H23) ・消費者講座・パネル展　1回　参加者　64名 ・市民のための生活設計講座(大規模講座 1回、小規模講座 4回 延 113名) ・食の安全学習会（1/17 開催予定）	(H22) ・消費者月間特別講演会　1回 参加者　50名 ・くらしのセミナー　4回 参加者　67名 ・小学生親子夏休み講座　1回 参加者 9組21名 ・移動消費生活センター（出前講座） 79回 参加者 2,424名 ・郡山市生活展　1回 参加者 3,044名 (H23.4～12) ・くらしのセミナー　4回 参加者　82名 ・小学生親子夏休み講座　1回 参加者 9組19名 ・移動消費生活センター（出前講座） 39回 参加者 1,183名 ・郡山市生活展　1回 参加者　463名	(H22) ・消費者月間記念講演会　1回 参加者　47名 ・暮らしの教室　8回 参加者 436名 ・消費生活通信講座　1回 参加者　38名
広報、周知		・消費生活情報誌の発行（月１回） ・街頭啓発キャンペーンの実施（消費者の日） ・庁舎ホールで，啓発パネル展実施（５月下旬） ・消費生活センターを拡充し，情報発信コーナーを新設（H23.5月）	・市広報への掲載（H22，23年度実施） ・移動パネル展（H22，23年度実施） ・ケーブルテレビでの啓発（H23年度実施） ・マルチビジョンでの啓発（H22，23年度実施）	・市広報への掲載（定期・年6回，特集年2回） ・プレスリリース ・携帯配信システム ・国民健康保険滞納世帯へのＤＭ	・市広報への掲載 ・フリーペーパーへの啓発広告掲載 ・悪質商法撲滅街頭キャンペーンの実施	・市広報誌への掲載 ・センター情報誌「くらしのまど」発行 ・庁舎内常設展示コーナーでのパネル展示 ・タウン誌への掲載	・市広報への掲載 ・ローカル新聞への消費生活に関する情報の提供 1社　毎月1回掲載 ・街頭啓発（消費者月間記念事業） ・市ホームページによる情報の提供
その他の取り組み			・訪問販売お断りステッカーの作成（H23年度実施） ・消費生活に関する本，ビデオ等の貸し出し（H22，23年度実施）	・悪質商法撃退シール作成配布（H22） ・借金相談リーフ（H22）	・市民相談センターリーフレット、名入れメモ帳等の作成・配布	・消費生活センター周知チラシ、啓発品等の作成(H22・23) ・バス車体広告による消費生活センターの周知（H23）	・バス車体広告（フルラッピング）バスによる消費生活センターの周知（H23）

市名		宇　都　宮　市	川　越　市	船　橋　市	柏　市	富　山　市	金　沢　市
年齢・対象者別の啓発、教育	児童（小学生）	・小学生向け副読本の配布			・出前授業の実施（金銭教育等） ・市オリジナルの名前シール，小遣い帳の配布 （原則として出前授業の受講者に配布）		
	生徒（中学生）			・啓発冊子の配布（H22,23 3年生に配布）	・出前授業の実施（情報教育等）		
	高校生	・出前講座の実施		・啓発冊子の配布（H22,23 2年生に配布） ・出前講座の実施	・出前講座の実施（情報教育，消費者知識等）		
	若年者（大学・専門学校生を含む）	・啓発資料の提供（成人式など） ・出前講座の実施 ・啓発資料の配布（H23）	・啓発資料の送付		・出前講座の実施（テーマは悪質商法等，ロールプレイなどを使用） ・消費生活センター周知物資の提供（成人式）		（H23）啓発資料の提供（成人式向け）
	主婦				・出前講座の実施（テーマは悪質商法，子どもの携帯・インターネットトラブル等） ・消費生活コーディネーターを通して，地域の集まり等での呼びかけ	・出前講座の実施[地域総合相談会において出前講座実施（一般市民対象）]	
	高齢者	・啓発資料の配布 ・出前講座の実施	・出前講座の実施 ・啓発資料の配布	・啓発資料の配布 ・出前講座の実施（寸劇・DVDを使った消費者トラブルの紹介など）	・出前講座の実施（テーマは悪質商法等，寸劇やＤＶＤなどを使用） ・消費生活コーディネーターを通して，地域の集まり等での呼びかけ	・出前講座の実施（シルバー交通安全教室において出前講座実施） ・包括支援センターによる出前講座実施（包括支援センターに委託して行う）	
	障害者に対する支援等		・出前講座の実施		・出前講座の実施（H22 口述筆記サークルからの申し込みで実施）		
消費生活講演会、講座等の開催		（H22） ・消費生活講演会　1回 参加者　76名 ・消費生活展　1回 参加者 1,210名 （H23） ・消費生活講演会　1回 参加者　61名 ・消費生活展　1回 参加者 1,070名	（H22） ・消費者カレッジ　10回 参加者 221名 ・出前講座　9回 参加者 272名	（H22） ・消費者月間記念講演　1回 参加者　241名 ・消費者講座　6回 参加者　244名 ・まちづくり出前講座　29回 参加者 1,571名 ・生き活き展　1回 来場者 4,700名	（H22） ・消費者月間記念講演会　1回 参加者　185名 ・消費生活講演会　1回 参加者　400名 ・消費者講座（出前・地域）28回 参加者 1,134名 ・子ども消費者教室（出前）61回 参加者 3,056名 ・消費生活コーディネーター研修会 12回(各40名)	(H22) ・消費生活教室　13回 参加者 320名 ・消費生活展　1回 参加者 750名 ・高齢消費者出前講座講師 養成講座（地域包括支援センター職員等） 3回 参加者　88名 ・見守り講座（民生委員等）1回 参加者　47名	（H22） ・消費者出前講座　21回 参加者 697名 ・通信制消費者講座　参加者　33名 （H23） ・消費者出前講座　10回 参加者 245名 ・通信制消費者講座　参加者　42名
広報、周知		・市広報への掲載 ・市ホームページへの掲載 ・啓発パネルの展示（消費者月間等） ・街頭啓発（県と共同） ・市実施イベントへの参加 ・テレビ番組による啓発イベントの周知	・市広報への掲載 ・街頭ＰＲ	・市広報への相談情報の提供 2カ月に1回掲載 ・地域情報紙へセンター周知広報の掲載(毎月) ・駅看板広告の掲出(2駅) ・パネル展（消費者月間） ・市内老人福祉センター等への 出張相談、ミニ講座(週1回) ・地域包括支援センター、地区社会福祉協議会への訪問・広報活動	・市広報への掲載（講演会，多重債務相談会） ・地域新聞への広報（講演会等） ・地域新聞への相談情報の提供 1社2紙　3ヶ月に1回程度掲載 ・消費生活コーディネーターを通じての，地域での啓発（市内近隣センター等でのパネル展示(17ヶ所)，各種地域の行事・集まりでの物資・チラシの配布等）	・市広報に月1回「くらしの情報あれこれ」で悪質商法等紹介 ・消費生活センターのキャラクター 「悩まんゾウ」パンフ及びCMソング作成 ・ラジオCMによるセンター周知(H22.11～H23.2) ・テレビCMによるセンター周知(H22.11～H23.2) ・ラジオ出演による悪質商法紹介(4回)	(H22、H23) ・広報誌（センターだより）の発行（年2回） ・センターリーフレット発行 ・啓発パネルの展示（年5会場） ・消費生活に関する親子向けのイベントの開催 （くらしのフェア） ・街頭PR（県との共同宣伝）
その他の取り組み		・トチペ（生活情報誌）への掲載（H23） ・悪質商法追放シールの作成		・消費生活センター周知の マグネットシールの作成・配布 ・悪質な訪問販売お断りシールの作成・配布	・消費生活情報紙の作成・町会回覧（年4回） ・消費生活センター周知・啓発用物資（悪質商法撃退ステッカー，マグネットシール（県作成），ポケットティッシュ，クリアファイル，カレンダー，ペン＆ライト付き拡大鏡，名入れパンフレット各種）の作成 ・消費者教育推進連絡会（センターが事務局となり，教育委員会と小中高校の教員で組織する連絡会。年3回の会議・研修会の開催の他，各教員が消費者教育実践授業を実践し，その成果を冊子としてまとめる）	・消費生活センター周知マグネットバーを出前講座等で配布 ・消費生活センター周知キズバンを出前講座等で配布 ・悩まんゾウシール付ポケットティッシュを出前講座等で配布 ・「悩まんゾウ」パンフを出前講座等で配布 ・悪質商法おことわりだるまカードを出前講座等で配布	(H22、H23) ・バス車内放送の実施

市名		豊　橋　市	岡　　崎　　市	豊　田　市	大　津　市	高　　槻　　市	東　大　阪　市
年齢・対象者別の啓発、教育	児童（小学生）	・金融経済教育（おこづかい講座）の実施				・生徒指導担当の教師向けの講座の実施	・高学年向け金銭教育ＤＶＤの配布 （H23 全小学校に配布予定） ・放課後児童クラブ（学童保育）での金銭教育出前講座の実施（H23 1件実施） ・子ども向け消費生活体験講座の実施（H23 2回）
	生徒（中学生）				・啓発資料の配布（希望校に配付） ・啓発用ビデオ・DVDの貸出し（希望校）		
	高校生			・出前講座の実施			・消費生活安心ガイドの配布 （H22 希望校に配布 8校）
	若年者（大学・専門学校生を含む）	・啓発リーフレットの配布（成人式用） ・新入社員向け出前講座	・出前講座の実施（最新事例の紹介等）	・出前講座の実施（市内企業より依頼を受け、新入社員を対象に消費者トラブルの紹介）	・啓発資料の提供（大学、成人式など） ・啓発用ビデオ・DVDの貸出し（希望校） ・出前講座の実施	・啓発資料の提供（成人式など） ・出前講座の実施(大学)	・消費生活安心ガイドの配布 （H22 市内5大学に配布） ・出張講座の実施
	主婦			・出前講座の実施（市内の生涯学習センターにおいて、「お笑い劇団」のコントをまじえた消費者トラブルの紹介）			・消費生活安心ガイドの配布（H22 全戸配布） ・出張講座の実施 ・消費生活特別出張講座の実施（H23 10回） （市内在住落語家による悪質商法の事例紹介） ・悪質商法に関する啓発ＤＶＤ作成（H23）） （自治会等に配布予定） ・暮らしのスクラムの全戸回覧（H23 3回）
	高齢者	・出前講座の実施 ・啓発資料の配布	・出前講座の実施（最新事例の紹介等）	・出前講座の実施（市内の生涯学習センターにおいて、「お笑い劇団」のコントをまじえた消費者トラブルの紹介）	・出前講座の実施	・高齢者を支援する人を対象にした出前講座の実施（福祉 委員・地域包括支援センター職員など）	
	障害者に対する支援等			・出前講座の実施		・啓発冊子の配架(点字)	
消費生活講演会、講座等の開催		（H22） ・消費生活講座　3回 参加者 各　50名 ・消費者展　2日 来場者 計 3,500名	（H22） ・消費生活教室　2回　47名 （H23） ・消費生活講演会　1回 300名	・消費生活講演会　3回（1月～2月） ・くらし展　1回	（H22） ・消費生活講演会　2回 参加者　124名 ・くらしの安心カレッジ　4回 参加者　81名 ・消費者のための身近な法律講座 8回 参加者 延 80名 ・消費者問題啓発員養成講座修了者向け フォロー講座　5回 参加者 延111名	(H22) ・消費生活講演会 「家計管理講習会」　1回 参加者　62人 「くらしの話題講演会」　1回 参加者　72人 「高槻市消費生活講演会」 1回 参加者　260人 ・消費者月間連続講座　3回 参加者　200人 ・金融経済講演会　1回 参加者　85人 ・くらしに活かす金融生活設計連続講座 2回 参加者　112人 ・くらしの移動講座　26回 参加者 1,227人 ・消費生活連続セミナー　4回 参加者　166人 ・消費者のひろば展 展示会　4回 参加者　293人 講演会等　4回 参加者　167人	（H22） ・くらしの市民講座　4回 参加者 延 184名 ・消費生活展　1回 来場者　450名 ・食品表示に関する講演会　1回 参加者　70名 ・消費生活講座　1回 参加者　35名 （H23） ・くらしの情報セミナー　4回 参加者 延 145名 ・消費生活展　1回 来場者　1,300名
広報、周知		・市広報への掲載 ・メール配信 ・地区市民館長会議・老人クラブ代表会議にて、出前講座の情報提供 ・市内業者に出前講座の案内を郵送 ・市広報公聴課ＨＰ「まちづくり出前講座」にて消費生活出前講座を掲載	・市広報への掲載 ・ラジオ出演による相談事例の紹介 ・ラジオＣＭによる相談室利用周知 ・街頭ＰＲ（消費者月間） ※すべてH22、23	・市広報誌に掲載 ・コミュニティＦＭで放送（H22ラジオ劇場） ・ＣＡＴＶ番組内で悪質商法を告知（H22～） ・ＣＡＴＶで「お笑い劇団」の演劇で紹介（H23～） ・老人クラブ連合会の会報で事例紹介	・広報紙「ぽけっと」発行　年4回 ・ホームページ ・メール配信サービスによる消費者情報の提供 ・センター主催の講演会、講座開催時に併せて消費者関連リーフレットの配布 ・電車内ポスター掲出によるセンター案内（H22） ・生活情報誌への広告記事掲載　年4回　（H23）	・市広報紙への掲載 ・市ホームページへの掲載 ・ケーブルテレビ「街かどホットライン」の「街かど相談所(H22)」「みんなの掲示板(H23)」にて注意事項等の情報提供 ・消費生活センターニュース「消費者ひろば」発行	・市広報への相談事例掲載（毎月） ・駅前ビジョンでのセンターＰＲ放送、悪質商法等の紹介（H22、23） ・ケーブルテレビでの啓発ＤＶＤの放映（H23予定） ・街頭ＰＲ（警察等との共同宣伝）
その他の取り組み			・消費生活相談室周知のステッカー、ボールペンの作成（H22、23） ・よくある相談の事例、対処法を掲載したチラシの作成（H22、23） ・消費生活モニター（H22） ・消費生活相談室周知のクリアファイル作成（H23）	・クリアホルダー、マグネットバー、指定ゴミ袋セットで消費生活センターを周知	・啓発員養成講座修了者の活動体制の構築に向けた協議（H23）	・市営バス車内のポスター掲示（H21） ・市営バス車内及び阪急電車高槻市内駅構内でのポスター掲示、啓発用パンフレットの全戸配布、訪問販売お断りシール作成（H22） ・市営バスの車体広告と車内ポスター掲示、市営バス回数券広告、阪急電車高槻市内駅構内のポスター掲示、啓発用回覧板の作成、冊子(サポートブック)とマグネットシートの全戸配布、訪問販売お断りシール作成（H23）	・啓発グッズの作成（H22、23） ・見守りガイドブックの配布 （H22 民生委員、ケアマネージャーに配布） ・くらしの豆知識の購入、配布（H22） ・クーリング・オフパンフレット作成（H22）

市名		西　宮　市	奈　良　市	和　歌　山　市	福　山　市	下　関　市	高　松　市
年齢・対象者別の啓発、教育	児童（小学生）	・夏休み親子教室 ・出前講座の実施（H22/H23） ・啓発クリアファイル全児童配布（H22）					・年度当初に消費生活教育副読本を小学校５．６年生対象に市内各小学校に配布（H22，H23） ・夏休み親子教室を開催（小学校高学年とその保護者対象）（H22，H23）
	生徒（中学生）	・出前講座の実施（H22/H23） ・啓発クリアファイル全生徒配布（H22）		（H22・H23） ・啓発冊子の配布（希望校のみ、全生徒に配布）			
	高校生				・出前講座の実施 （啓発資料の配布・説明）		
	若年者（大学・専門学校生を含む）	・出前講座の実施（H23）			・出前講座の実施 （啓発資料の配布・説明）	出前講座の実施（啓発資料の提供・DVDを使用した消費者トラブルの紹介など）	・市内の高校・大学生を対象に啓発パンフレット配布（H22）
	主婦	・出前講座の実施（H22/H23）		（H22・H23） ・婦人団体に対する出前講座の実施（寸劇等による消費者トラブルの紹介など）			
	高齢者	・出前講座の実施（H22/H23）	・啓発チラシの配布 ・包括支援センターの「見守り通信」に消費者トラブルの事例と対処方法を掲載 ・包括支援センター所長会議で消費生活相談センターの周知チラシ、高齢者啓発用パンフレットを配布予定 ・高齢者関係各課窓口に高齢者に多い消費者トラブル事例を掲載したチラシを配布	（H22・H23） ・出前講座の実施（寸劇等による消費者トラブルの紹介など） （H23） ・社会福祉協議会、地域包括支援センター等に啓発リーフレット設置予定	・出前講座の実施 （DVDを使った消費者トラブルの照会，啓発資料の配布・説明）	出前講座の実施（啓発資料の提供・DVDを使用した消費者トラブルの紹介など）	・在宅要介護者等を対象した居宅介護支援事業所および包括支援センターへの啓発用パンフレット，啓発用シールの配布（H22，H23） ・出前講座の実施（DVDを使った消費者トラブルの紹介など）（H22，H23）
	障害者に対する支援等	・啓発クリアファイル配布（H22） 特別支援学校児童・生徒対象					
消費生活講演会、講座等の開催		・消費者月間記念講演会（年１回） H22・179名　H23・265名 ・消費生活展（年１回） H22・1,900名　H23・1,500名 ・消費生活展記念講演会（年１回） H22・165名　H23・133名 ・消費者問題学習会 H22・2回 計88名　H23・15名 ・消費者問題講演会 H22・295名 ・「暮らしとお金の話 進む格差社会を賢く生きる」 講演会　H22・254名	（H22） ・出前講座　8回 参加者 300名 （H23） ・消費者フォーラム　参加者 250名	（H22） ・消費生活講演会　6回 参加者 約300名 （H23） ・消費生活講演会（12月末現在） 4回 参加者 約300名	(H22) ・出前講座　39回　参加者 2,070人 ・消費生活展　3箇所 来場者　820人	（H22） ・出前講座　8回 参加者 554名 ・消費生活パネル展　2回	（H22） ・消費生活講演会　2回　参加者　250名 ・出前講座　14回　参加者　695名 ・消費生活展　1回　来場者　2,000名
広報、周知		・市広報紙および地域情報誌への掲載 ・ローカル新聞への相談事例の掲載 （県下センター持ち回りで年1回） ・ラジオ出演による相談事例の紹介 ・ホームページでの情報提供 ・啓発パネルの展示 ・CATV用啓発番組の作成（H22） （悪質商法の手口紹介およびセンター利用案内）	・市広報への掲載 ・ラジオ出演によるセンター周知、最近の消費者トラブルの紹介（H23.5） ・啓発パネルの展示	（H22・H23） ・ラジオ及びテレビスポット放送による悪質商法の手口等紹介並びにセンター利用周知 （H23） ・市広報紙への掲載 ・支所等の公共施設に啓発リーフレットの設置（予定） ・市立学校等教員への啓発リーフレット回覧（予定）	・市広報への掲載 ・新聞への相談情報の提供 ・タウン誌への相談情報の提供 ・ラジオ出演による相談事例等の紹介 ・啓発パネルの展示 （本庁舎・図書館ロビー等）	・市広報への掲載 ・広報誌の発行 ・啓発用チラシ作成 ・啓発パネルの展示	・市広報紙への掲載（H22，H23） ・消費生活展における啓発パネルの展示（H22，H23） ・啓発リーフレットの新聞折込（H22）
その他の取り組み		市内消費者団体と連携しての市民啓発 ・啓発用ポケットティッシュ配布（H22） ・悪質商法注意喚起小冊子全戸配布（H22） 県下南東部各センターと連携し ・クリアファイルの配布 ・講演会・学習会の実施等を通して センター周知を徹底（H23）	・近鉄電車ポケット時刻表へ消費生活センター周知の広告掲載（H22） ・消費生活相談センター連絡先等のマグネットクリップの作成（H23）		(H23) ・消費者被害防止のための弁護士による出前講座実施	（H22） ・啓発用DVD作成	・懸垂幕の掲出（H22，H23） ・多重債務リーフレット（市独自作成）の関係機関等への配布（H22，H23）

市名		松　山　市	高　知　市	久　留　米　市	長　崎　市	熊　本　市	大　分　市
年齢・対象者別の啓発、教育	児童（小学生）	夏休み親子消費者教室の実施 （７月　内容：料理実習、手すきハガキ作り）	・金融教育に係る出前講座（講師招聘）を実施 ・親子向け啓発チラシを配布（23年度）	・消費生活親子教室開催（くらしのカレッジにて）	・出前講座の実施（申込実績はなし） ・子ども向け「暮らしの講座」開催（下段に実績に含む）	・小学生夏休み親子セミナー開催（食育等） ・小学校・中学校に隔年交代で啓発資料を作成し配布している。（H23　小学校にポスター配布）	・小学生啓発用学習資料を大分市のホームページに電子データで掲載
	生徒（中学生）		・金融教育・消費者市民教育の出前講座（講師招聘）を実施 ・親子向け啓発チラシを配布（23年度）	・啓発DVDの貸出（希望者のみ）	・出前講座の実施 ・中学生職場体験学習の受け入れ（2校） ・啓発冊子の配布（希望校に配布） ・中学生への学校教育における消費者教育充実のための、教員向け研修（H22）		
	高校生		＊県立消費生活センターとの分担で，義務教育後の学校への啓発は県が担当している。	・啓発冊子の配布（市内の全高校（県立除く）に対して配布） ・出前講座の実施（希望校のみ）	・出前講座の実施	・啓発冊子の配布 ・出前講座の実施	・啓発冊子の配布（全私立高校） ・高校生の消費生活教育講座の実施（私立高校）、啓発資料の配布
	若年者（大学・専門学校生を含む）	・啓発資料の提供 （成人式、大学入学式など希望に応じて） ・出前講座の実施（大学）	・成人式で啓発資料を配布 ・大学・専門学校などから依頼があれば，出前講座を実施	・啓発資料の提供（成人式など） ・啓発冊子の配布（市内全ての大学及び専門学校）	・出前講座の実施	・大学学園祭に参加し啓発資料等を配布（毎年2大学） ・出前講座の実施 ・若者消費者110番実施（1月に特別相談日3日間）	・啓発資料の配布 ・出前講座の実施
	主婦		・市民向け啓発リーフレットを全戸配布（年２回・24年度まで予定）	・消費者啓発講座（くらしのカレッジを毎月開催）	・出前講座の実施		
	高齢者	出前講座の実施（寸劇、紙芝居を使った消費者トラブルの紹介など）	・市民向け啓発リーフレットを全戸配布（年２回・24年度まで予定） ・依頼を受けて出前講座を実施	・啓発資料の提供（各コミュニティセンターなど） ・出前講座の実施 ・消費者啓発講座（くらしのカレッジを毎月開催）	・出前講座の実施	・啓発資料の配布 ・出前講座の実施 ・消費者トラブルの注意事項を市政だよりに掲載	
	障害者に対する支援等		・市民向け啓発リーフレットを音訳・点訳して登録者に配布（年２回・24年度まで予定）	・出前講座の実施（希望者のみ）	・出前講座の実施		
消費生活講演会、講座等の開催		(H22) ・消費者教室（出前講座）　31回 参加者　923名 ・夏休み親子消費者教室　1回 参加者　24名 ・消費者シンポジウム　1回 参加者　200名 ・みんなの生活展2010　1回 来場者 26,000名	・消費生活展　1回	(H22) ・くらしのカレッジ　13回　延参加者　410名 ・出前講座　30回　延参加者 1,337名	（H22） ・暮らしの講座　5回 参加者 290名 （H23） ・暮らしの講座　6回 参加者 153名 （H24.3　暮らしの講座1回開催予定あり）	(H22) ・消費者月間講演会　1回　参加者　140名 ・エコライフ講演会　1回　参加者　140名 ・消費者セミナー　6回　参加者　195名	(H22) ・消費生活セミナー　３回　参加者　74名 ・消費生活展（２日間）　１回　来場者 2,405名
広報、周知		・市広報への掲載 ・フリーペーパーへの注意喚起記事 1社　事例紹介：毎月1回、全1面記事：年1回 ・ラジオ出演（市政番組）による啓発 ・センターパンフレット作成・配布（H23） ・悪質商法被害防止ＤＶＤ制作（H22）	・市広報紙に情報提供を中心としたコラムを掲載（年４回）	・市広報への掲載 ・街頭ＰＲ（県南12市町による共同宣伝） ・市内各種イベントでの啓発（５ヵ所） ・啓発パネルの展示（公民館催事等での貸出）	・市広報誌での消費生活コラムの掲載 ・長崎市消費者を守るネット通信の配信 ・長崎市メールマガジンの配信 ・消費生活移動展（スーパー、大型店などでの啓発資料展示）	・市広報への掲載 ・ラジオ出演等による相談事例の紹介 ・街頭ＰＲ（県との共同宣伝）	・市広報誌及びホームページへの掲載 ・街頭ＰＲ（県主催） ・テレビ出演によるセンター利用周知（H22.5月） ・支所・公民館等での悪質商法注意喚起のチラシ掲示
その他の取り組み		・消費生活センター相談連絡先等のマグネットシートの作成（H23　独居高齢者みまもり員が高齢者世帯に配布）	・消費生活センター周知のステッカー作成	・消費者連絡協議会との連携 ・広報紙へのチラシ折込による全戸配布 ・情報誌（くらしNetの発行　年2回）	(H22・23) ・電車広告（ポスター・ステッカー） ・電車での音声案内	・若者向けＤＶＤを作成（市内高校生出演 H21） 市内全高等学校・中学校へ配布　H22	・消費生活センター相談連絡先周知の公用車貼付用マグネットシート作成（H23）

市名		宮　崎　市	鹿　児　島　市	長　野　市
年齢・対象者別の啓発、教育	児童（小学生）		・啓発冊子の配布（全５年生に配布） ・啓発冊子の配布（全４年生に配布）（H22）	
	生徒（中学生）		・啓発冊子の配布（全２年生に配布） ・出張講座の実施	・啓発冊子の配布（H23 全生徒に配布予定）
	高校生	・出前講座の実施（DVD等を使った消費者トラブルの紹介など）	・啓発冊子の配布（全２年生に配布） ・啓発冊子の配布 （特別支援学校のうち希望校に配布） ・出張講座の実施	・啓発冊子の配布（H22 希望校に配布） ・出前講座の実施
	若年者（大学・専門学校生を含む）	・出前講座の実施（DVD等を使った消費者トラブルの紹介など）	・出張講座の実施	・啓発資料の提供（成人式など） ・出前講座の実施
	主婦	・出前講座の実施（DVD等を使った消費者トラブルの紹介など） ※小学校就学時研修		・啓発冊子(子どもの事故防止読本）の配布
	高齢者	・出前講座の実施（DVD等を使った消費者トラブルの紹介など）	・啓発資料の配布 ・出張講座の実施	・啓発資料の配布 ・出前講座の実施（紙芝居・DVDを使った消費者トラブルの紹介など）
	障害者に対する支援等	・出前講座の実施（DVD等を使った消費者トラブルの紹介など）	・出張講座の実施	・啓発資料の配布（H23 市作成啓発読本<相談事例集>の音声版 準備中） ・出前講座の実施
消費生活講演会、講座等の開催		（H22） ・消費生活出前講座　47回 参加者 1,999名 ・消費生活公開講座　1回 参加者　90名 （H24.1.1現在） ・消費生活出前講座　39回 参加者 1,966名 ・シンポジウム　1回 参加者　63名	（H22） ・消費生活教室　15回 参加者　1,003名 ・月間記念講演会　1回 参加者　80名 ・消費生活集中講座　7回 参加者　158名 ・親子一日講座　2回 参加者　87名 ・消費生活エキスポかごしま 5日間 来場者 20,370名 ・消費生活講演会　1回 参加者　170名	（H22） ・消費生活講演会　1回 参加者 480名 ・生活知識講座　2回 参加者 156名 ・消費者力向上セミナー　1回 参加者　50名 ・消費生活展　1回 来場者 200名
広報、周知		・市広報への掲載 ・市ホームページによる悪質商法の情報提供 ・ラジオ出演による相談事例の紹介 ・ラジオによるセンター利用周知 ・街頭ＰＲ（啓発パネルの展示・窓口案内啓発グッズ配布） ・注意喚起ちらしの配布	・市広報紙への掲載 ・新聞広告、生活情報紙での啓発 ・啓発リーフレットの全戸配布（H23） ・テレビ、ラジオＣＭによるセンター周知（H23） ・街頭キャンペーン（消費者団体との共同） ・啓発パネルの展示 ・バス、市電車内アナウンスによる広報 ・メールマガジンによる情報提供	・市広報への掲載 ・ローカル新聞への相談情報の提供 2社　毎月1回掲載 ・ラジオ出演による相談事例の紹介 ・ラジオＣＭによるセンター利用周知（H22.23） ・有線放送による悪質商法の手口等の紹介　毎月 ・街頭ＰＲ（県との共同宣伝） ・啓発パネルの展示（公民館催事等での貸出）
その他の取り組み		・消費生活センター連絡先等表示のマグネットシール・絆創膏の作成、配布 ・相談窓口啓発カード（名刺サイズ）を作成し、各公共機関窓口や市内金融機関（窓口やＡＴＭ付近）に設置。 ・相談窓口啓発シールを各公共機関、各種民間施設（コンビニエンスストアー、パチンコ店等）のトイレに設置。	・悪質商法対策シール（訪問販売お断り、相談連絡先等）の作成（H23）	・消費生活センター周知のステッカー、消費生活センター相談連絡先等のマグネットシールの作成（H22） ・バス車体広告、バスマスクによる消費生活センターの周知（H23） ・懸垂幕の掲出